

火 | 村田 真「スキャンダル美術史」

水 | 東孝彦 (あづまつくす)「みる → かかわる～美術を楽しむステップアップ」

木 | 五十嵐太郎+菅野裕子「装飾、かたち、街並み～横浜や日本橋などの近代建築から考える」

今期は
全6回



バンカートスクール
2024年10月～11月
募集案内

BankART school

バンカートスクールは、横浜・馬車道に残る歴史的建造物を芸術文化に活用したBankART1929のプログラムのひとつとして、2004年4月に開校しました。と書いてから早20年。場所は「馬車道に残る歴史的建造物」から日本郵船の倉庫、関内の泰生ビルへと引越し、さらにBankART Station (新高島駅)、BankART KAIKO (馬車道駅) へと移転しましたが、中身は大して代わり映えしません。バンカートスクールの守備範囲は美術・演劇・写真・建築・音楽・ダンスなどアート全般におよび、講師は各ジャンルの第一線で活躍する人たちばかり。子供向けのワークショップから専門性の高い講座までレベルはさまざまですが、いずれも少人数制で、講師と受講者同士の親密な交流を重視する現代の寺子屋をめざしています。この20年の間に337講座、述べ1,166人の講師の方々をお招きしました。受講生は4歳のおじょうちゃんから85歳のおじいちゃんまで、述べ5,500人をこえます。ぶっちゃけ話、これらの講座をうけたところで即戦力にはならないし、なにか資格が得られるわけでもありません。受けるだけではなんの役にも立たないのです。むしろここから自分たちでなにを立ち上げていくのか、それが問われているのです。

(バンカートスクール校長 村田 真)

火 19:30 - 21:00

Web受講可

村田真「スキャンダル美術史」

①10/8 ②10/15 ③10/29
④11/5 ⑤11/12 ⑥11/19

美術は世の常識を打ち破り、新たなものの見方を提示し、とんでもない金額で作品が売買されるため、しばしば世間を騒がせてきた。むしろ世間を騒がせる作品が美術史を形成してきたといってもいい。そんなスキャンダルまみれのアーティストや作品を面白半分で紹介する、下世話な講座です。

- ① 保守 vs 革新
- ② 表現の自由
- ③ わいせつ
- ④ 贋作・盗作
- ⑤ 盗難・破壊・消失
- ⑥ 美術品価格



わいせつとされた黒田清輝の絵をバンクシー風に盗作した村田真の作品

むらた・まこと | 美術ジャーナリスト、画家、BankARTスクール校長。1997年よりアートサイト「artscape」にレビューを執筆。主な著書・共著に『アートのみかた』『いかに戦争は描かれたか』『日本の20世紀芸術』『横浜パブリックアート大全』など。



水 19:30 - 21:00

Web受講可

東孝彦(あづまっくす)

「みる → かかわる
～美術を楽しむステップアップ～」①10/9 ②10/16 ③10/23
④11/6 ⑤11/13 ⑥11/20

いち鑑賞者からより美術に関わる人へ。美術ボランティアとして20年目を迎えるあづまっくすが対話による作品鑑賞や旬の展覧会を楽しむポイントをおりませながら、美術をより楽しむヒントをお伝えします。

- ①「HISTORY ボランティア20年でやってきたこと」
- ②「美術館ボランティアの歴史を振り返る～美術館との付き合い方、その変化」
- ③「作品をガイドする、実例をまじえながら」
- ④「美術検定1級、アートナビゲーターの活動、いろいろ」
- ⑤「直近のイベントでのボランティア事情」
- ⑥「全体の振り返りと、これからのボランティアにもとめられること」

あづまっくす | 2001年より美術展がよいをはじめ、2005年横浜トリエンナーレで初ボランティア。そこで味をしめ、翌年から東京都写真美術館、東京都現代美術館で活動開始。銀座の画廊やアートフェアでのガイドや、最近では、自主企画として森美術館でのツアーも行っている。ガイドのみならず、美術検定1級アートナビゲーターとしてヨックモックミュージアムでのSNS広報アンバサダーなど、幅広い活動を行っている。



木 + α 19:30 - 21:00

Web受講可

五十嵐太郎+菅野裕子

「装飾、かたち、街並み
～横浜や日本橋などの近代建築から考える」①10/10 [菅野] ②10/17 [五十嵐]
③10/26 [土] [菅野] ④11/4 [月] [祝] [五十嵐]
⑤11/7 [菅野] ⑥11/14 [五十嵐]

近代の様式建築が多く残る横浜。しかし、巷にはこれらにルネサンス様式やバロック様式といったラベルを貼って終わる説明が多く、それ以上詳しく細部の意味に言及していません。つまり、対象が視界には入っているものの、実は認識しておらず、本当には見ていないのです。この講座では、西欧の建築史、あるいは横浜以外の様式建築を振り返りながら、装飾やかたちを読みとく、ときには街との関係も理解することをめざします。期間中には、同じ趣旨で企画を監修した「さらに装飾をひもとく」展(高島屋史料館 TOKYO)を開催していることから、日本橋の建築群も紹介し、現地で街歩きを行います。

- ③10/26 [土] 14:00～は横浜の街歩き、
- ④11/4 [月] [祝] 14:00～は日本橋の街歩きとなり、通常の開催曜日と時間が異なりますのでご注意ください。

いがらし・たろう | 建築史、建築批評家。1967年パリ生まれ。東北大学教授。主な著書に『建築の東京』(みすず書房)、『誰のための排除アート』(岩波書店)などがある。



すげの・ゆうこ | 横浜生まれ。博士(工学)。西洋建築史専攻。1993年横浜国立大学大学院修了、2006-07年フィレンツェ大学建築学部客員研究員。主な著書に「横浜の名建築をめぐる旅」(共著、エクスナレッジ)、「建築と音楽」(共著、NTT出版)、「装飾をひもとく:日本橋の建築・再発見」(共著、青幻舎)、「様式とかたちから建築を考える」(共著、平凡社)などがある。



BankART school の概要

時間=19:30～21:00 会場=BankART Station

料金=1講座(全6回) 12,000円 入学金3,000円(初めての方のみ)

※通常全8回ですが、**今回は全6回です。料金もお安くなっています。**

Web受講可 マークの講座はウェブ受講も受けれます。

(ウェブ受講は、リアルタイム配信ではなく、講義開催後に講座の録画のリンクを送付する形になります。最終回の講義配信終了後2週間まで、全6回すべての映像を見ることができます。)

アクセス BankART Station

横浜市西区みなとみらい5-1 みなとみらい線「新高島駅」地下1階

お問い合わせ BankART スクール事務局

school@bankart1929.com TEL 045-663-2812

お申し込み方法

下記ウェブサイトのフォームからお申し込みください。
折り返し、受講料お支払い方法をメールにてお知らせいたします。

<http://www.bankart1929.com/school/>

こちらのフォームからお申し込みができない場合は、
school@bankart1929.com宛にメールにてお申し込みください。

- ※一旦納入された受講料は返金できません。
- ※講座によっては別途材料費・資料代がかかる場合があります。
- ※申し込み受付は定員になり次第、終了させていただきます。



ウェブサイト

BankART school